

宮崎市子ども・子育て会議について

1 宮崎市子ども・子育て会議とは？

- 子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）第 77 条第 1 項に基づく合議制の機関
- 子どもの保護者や子育て支援事業の当事者、学識経験者などの外部委員で構成

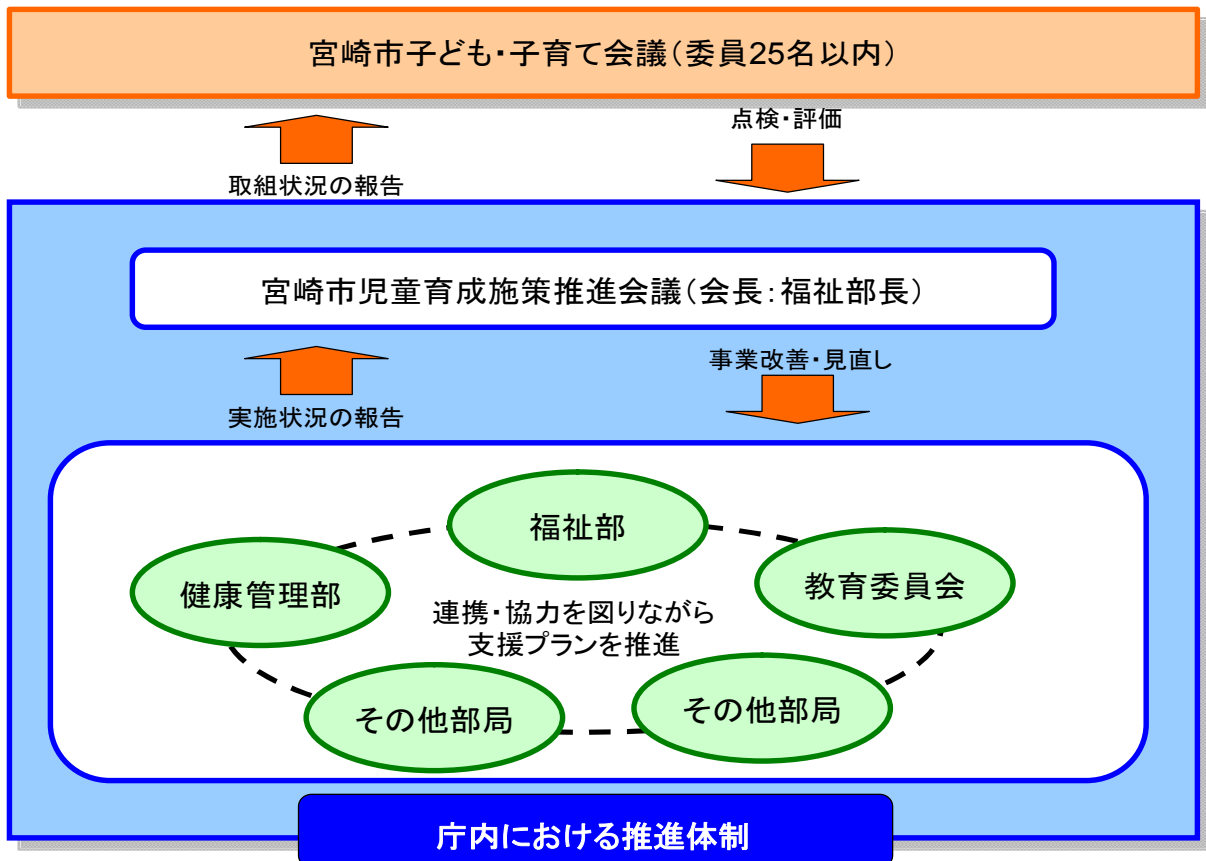
子ども・子育て支援法第 77 条第 1 項（抜粋）

市町村は、条例で定めるところにより、次に掲げる事務を処理するため、審議会その他の合議制の機関を置くように努めるものとする[「次」略]。

2 宮崎市子ども・子育て会議の役割とは？

- 宮崎市子ども・子育て支援プランの進捗状況について、点検・評価を行う。
- 市に対して子ども・子育て支援についての提言を行う。
- 必要に応じて、宮崎市子ども・子育て支援プランの見直しについて検討を行う。

<参考：宮崎市子ども・子育て支援プランの推進体制のイメージ>



宮崎市子ども・子育て会議条例

平成25年6月28日

条例第44号

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第77条第1項の規定に基づき、宮崎市子ども・子育て会議（以下「子ども・子育て会議」という。）を置く。

(組織)

第2条 子ども・子育て会議は、委員25人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 子どもの保護者
- (2) 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
- (3) 学識経験のある者
- (4) 関係行政機関の職員
- (5) その他市長が必要と認める者

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 子ども・子育て会議に会長及び副会長を置く。

2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は、会長が指名する。

3 会長は、会務を総理し、副会長は、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 子ども・子育て会議の会議は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席)

第6条 子ども・子育て会議は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 子ども・子育て会議の庶務は、福祉部において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、子ども・子育て会議の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。